

令和二年 第九回石川県支部俳句大会成績

令和二年十一月二十八日

大会賞

秋の昼鍵盤ひとつひとつ拭く

村戸弥生

優秀賞

天心の月光弾く能登瓦

吉川静代

思ひ切り過去を破りて貼る障子

いがらしかずを

選者特選句

坂下澄子選

電子辞書に鳥を鳴かせて秋惜しむ

河原昭子

小鳥来よ齒の生え初めし赤ん坊

青木英昭

櫻敏子選

競る鯉に値札浮かせて秋暮る

中津正克

阿羅漢の千の福耳秋の声

杉本年虹

高岡幸子選

そらで言ふみすゞの詩や鰯雲

山本くに子

秋の昼鍵盤ひとつひとつ拭く

村戸弥生

南邦夫選

家にゐて食ぶる駅弁秋日和

永守澄子

輝きは夕日の的の林檎かな

北島智子

宮田勝選

駅中にバスに貸傘加賀時雨

瀬川 恵

家にゐて食ぶる駅弁秋日和

永守澄子